

リニアを、京都へ。

～日本の未来のために～



ねえ、京子。京都市内で行われている明治150年プロジェクトって知ってる？



もちろん！平成30年は、明治元年から150年の節目の年になるのよ！京都市では、市民、企業、大学等とも連携して、明治150年を記念した多彩な事業が展開されているわ！



明治期の京都ってどんな状況だったのかな？



明治期は、日本が近代国家に向けて歩み出す時代だけど、京都は明治維新で都の地位を失って、わずか数年で人口の3分の1が減少するなど、都市衰退の大きな危機に直面したそうよ。



あれ？でも、今の京都は人口100万人を超える大都市だよ。



明治期の京都の人たちは、全国に先駆けた番組小学校の創設や、琵琶湖疏水の建設、日本初の水力発電所の営業、電車事業の開始など、先進的なまちづくりに挑戦して、困難に立ち向かっていったんだって。そうした先人の方々の努力が、今日の京都の発展につながっているのよ。



へえ、そうだったんだ。



ねえ、歩美。東海道新幹線なんだけど、京都駅に停まるのが当たり前のように思ってるでしょ。でもね、着工当時は京都駅に停車する計画ではなかったのよ。



えっ、そうなの？



当時の京都市民、経済界、そして行政が「オール京都」で働き掛けた結果、京都駅に停車することになったのよ。今日の京都の発展があるのは、先人の方々が、京都には新幹線が必要と訴え続けて、それを実現されたからなのよ！



私たちが先人の方々を見習って、将来の京都、日本にとって正しいと思うことを訴え続けたいわね。リニア京都誘致の実現に向けて「オール京都」で頑張らないと！



「リニア中央新幹線」が京都を通らないルートで計画されていることをご存じですか？京都市では、京都市会、京都府、経済界などとともに、オール京都で東京・大阪間の早期開業、関西国際空港へのリニア延伸、「京都駅ルート」の実現に向けた取組を推進しています。

日本の新たな交通の大動脈となるリニア中央新幹線。千年を超えて日本文化の中心であり、今も世界の人々を魅了し続けている京都を通ることは、日本の未来にとって必要です。日本にとって最適なルートをきちんと考えてもらえるよう、私たちは、取組を推進しています。「リニアを、京都へ。」



京都市総合企画局
小笠原 晋さん

早くて便利なリニア。でも現在は京都を通らないルートで計画が進んでいます。

京子 28歳
京都生まれ京都育ち。旅行・食へ歩きが好きで名古屋や東京にも度々訪れる

歩美 32歳
東京出身。京都の大学に進学してそのまま就職。帰省の際は新幹線を利用

リニア中央新幹線の現行ルートは、昭和48年にリニアを前提としない第二東海道新幹線としての検証しか行われないうちに決定されています。私たちは、全国新幹線鉄道整備法に基づき、公正で開かれた国民的な議論を通じてルートを決めていただくよう、求めています。



「リニアを、京都へ。」

ホームページ <http://kyoto-linear.com/>
Facebook <https://www.facebook.com/linearkyoto>
Twitter <https://twitter.com/linearkyoto>

リニアを、京都へ。

検索



京都市 総合企画局 リニア・北陸新幹線誘致推進室

電話：075-222-3059

京都府リニア中央新幹線推進協議会（京都市、京都府、経済界などで構成）では、オール京都の体制で、日本の未来のために、リニア中央新幹線の京都誘致実現に向けて活動しています。